



●議員は原則2期・最長3期で交代 ●議員報酬は市民の活動費 ●選挙はカンパとボランティアで

つくば・市民ネットワーク通信

発行：つくば・市民ネットワーク
Tel&Fax:029-859-0264
つくば市二の宮2-1-3クラフトビル1F
tsukubahotnet@ybb.ne.jp
https://tsukuba-net.jp



2020年9月10日 vol.64

つくば・市民ネットワークでは、市政を他人まかせにしないために、2004年から市議会へ議員（代理人）を送り出しています。初代代理人は瀬戸裕美子、永井悦子、2012年には北口ひとみ、宇野信子、皆川幸枝の3人と交代、2016年には小森谷さやかを加わり4人になっています。

なぜ議員が交代するのか？

市民ネットでは「議員は原則2期、最長3期で交代する」と決めています。議員の交代には、いろいろな効果があると考えているからです。

それらを通じて、すべての市民がいつでも市政の仕組みや税金の使い道を知ることができ、市政について疑問や提案があれば、行政や議会といつでも話し合える、そんなつくば市を目指しています。



目指すは市民のパワーアップ

議員が交代すると…

●市議会に身近な人が出ること、自分事として関心を持つ市民が増える



ちょっと見に行く？ ネットで議会中継も見られるわよ

ご近所の〇子さんが議員になるのね。議会って何をするのかな？ 議会ってどんなところかしら？

●常に新鮮な市民感覚を市政に反映できる

市役所の常識にとらわれずに、新鮮な市民感覚で疑問や意見をぶつけられる



●議員経験者が市民活動をする中で市民のパワーが高まる



バトンタッチでパワーアップ！

今年は10月に市議会議員選挙が予定されています。北口ひとみ、宇野信子は、新たな代理人へバトンタッチし、市民のパワーアップを目指します。市民の力で地域をより良くする、そんなつくば市と一緒に作っていきませんか。



市民主体の政治を軸に活動

市が行う仕事が決まり、進められていくのか。それに対して議会がどのようにチェックするのか。必要があれば、どう反対や修正をしていくのか。



いつも皆で話し合ったり悩んだりしながら取り組んできました。

私たちは「市民主体の政治」とはどうあるべきなのか、を軸に活動しています。どうぞご意見をお寄せください。

西エリア担当



誰もが自分らしくいられる街

つくば市にも、生きづらい人、孤独に陥っている人、何かに困っている人がいます。

私はその人に寄り添い、声を聞き、ひとりぼっちにしない仕組みを作りたい。声をあげづらい人のことを一番大切に考える社会になれば、誰もが自分らしく、ありのままに生きられると思います。つくば市からそんな社会をつくりたいと思いませんか。



東エリア担当



市民がホッとできる居場所を

コロナでプレイパークが開催できなくなって半年。少しずつ復活した場所では待ちかねた親子が目を見守って遊んでいます。

だれか一人ががんばるのではなく、行政と市民が協働で進めていくことでプレイパークが充実していくことを私自身実感しています。

いろんなところに市民がホッとできる居場所がある、そんなつくば市を目指します。



北エリア担当



つくばから政治を市民のものに！



私が市民の代理人として議員になったきっかけは3.11原発事故でした。

つくば市政、まちづくり、日々の暮らしについても意見を出していく必要性を感じています。議会の仕組みも、もっと市民に分かりやすく改善していかなければ、市民のための政治にはなりません。つくばから政治を市民のものに！変えていきます。

南エリア担当

おまかせにしない、**市民**がつくる**市民**の政治をめざしています

つくば市民ネットワークの主な取り組み・実現したとこと

	市民参加・情報公開	福祉（高齢・障害など）	子育て・教育	生活・環境など	代理人（議員）
2004年 12月～ 市原市政 1期	●風車問題を議会で追及・検証へ		●障害者自立支援法制定後の さめ細かい現状調査と 相談支援の充実を要望	●市内全小学校へ 司書教諭補助員配置	
2008年 12月～ 市原市政 2期	●議会改革 （本会議インターネット中継、一問一答方式）	●視覚障害者の移動支援の充実 を要望	●保健師・助産師・看護師 による‘赤ちゃん訪問’ の全戸実施	●「つくば市遺伝子組換え作物の栽培に 係る方針」策定 ●学園地区の住宅地に高さ制限（高度地区）	
2011年3月11日 東日本大震災					
2012年 12月～ 市原市政 3期	●議会改革（各議員の賛否公開、議会報告会） ●総合運動公園問題を議会で 追及 ● 総合運動公園住民投票実現 基本計画の白紙撤回 ●議会改革（議会基本条例制定）		●高齢者が住み慣れた地域で 暮らすための「見守り」の 仕組み作りを要望 ●高齢化を見据えた高齢者福祉 施策の充実と、予算拡充を要望	●高性能放射能 測定器設置 （学校給食の 放射能測定実現） ●特別支援教育支援員の増員	
				●放射能汚染から子どもを守るう@つくば立ち上げ ●東海第二原発の廃炉を求める意見書提案	
	●市民参加推進の指針策定 ●市民委員公募の制度化・市民委員の懇談会開催 ●審議会及び懇談会等の公開に関する条例制定 ●大規模事業の進め方に関する方針策定 ●公文書等管理指針の策定	●障害者自立支援協議会の公開 ●合理的配慮支援補助金 （バリアフリー化など） ●福祉有償運送への補助 ●荃崎地区路線バスの料金補助	●特別支援教育支援員的大幅増員 ●公設民営児童クラブ の公営化 ●プレイパークの推進 ●放課後子ども教室の 拡充	●地区相談センターの設置 ●水道料金値上げ幅の圧縮 ●ソーラージャパンソングのガイドライン 策定・強化 ●入札改革（ランダム係数の導入） ●コミュニケーション棟に市民スペースの確保 ●香害や農薬使用時注意チラシの配布	
2016年 12月～ 五十嵐市政 1期	●積極的な情報提供、情報公開 説明会などの資料をHPIに公開 市政情報コーナーの設置 ●期日前投票所の増設(Bivi・イース・イオン等) ●議会改革（議員全員協議会の資料・議事録公開、 全議員による予算と決算特別委員会設置） ●東海第二原発再稼働の是非を問う県民投票を 求める活動に参加		●地域包括支援センター6か所 を設置	●施設一体型小中一貫校の見直し ●教育委員の学校訪問実施 ●学校給食の地産地消ガイドライン策定 ●市内全中学校へも図書館司書教諭 補助員の配置 ●市民も利用できる学校温水プール建設へ ●児童発達支援センターの設置（準備中）	
2020年					

街頭演説会

11月1日（日） 14:00～
つくばセンター バスターミナル付近

市民ネット運営委員

あさのえこ

市民ネット運営委員

川村直子

つくば市議会議員

小森谷さやか

つくば市議会議員

皆川ゆきえ



北口ひとみ・宇野信子・永井悦子・瀬戸裕美子